

セサミン類分析のご案内

弊財団ではセサミンのみならず、セサモール、セサモリン、エピセサミンについても分析を行っております。

ゴマや原料中に含まれているセサミン類を測定したい、最終製品中の含量を確認したい、などのご要望のお客様は是非ともご利用ください。

対象品	ゴマ、ゴマ油、ゴマ加工品等
検体必要量	ゴマ：20 g 以上，ゴマ油：10 g 以上，その他：30 g 以上
分析方法	高速液体クロマトグラフィー
定量下限	0.001 g/100g

試験内容のご相談、ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

セサミンとは

セサミンはゴマの種子に含まれるリグナン類のひとつであり、抗酸化作用、血中コレステロール低下、肝機能増強などの生理活性が知られています。その類縁物質は多数存在しますが、弊財団ではセサミンのみならず、セサモール、セサモリン、エピセサミンについても分析を行っております。

セサミン類の含量は、原産地・加工方法等により異なりますが、下記の検体種に含まれるセサミン類は、概ね以下のとおりです。

ゴマ及びゴマを配合したもの	セサミン，セサモリン
ゴマ油及びゴマ油を配合したもの	セサミン，セサモリン
焙煎ゴマ油	セサミン，セサモリン，セサモール
太白ゴマ油	セサミン，エピセサミン

